

◇ ◇ 「電子情報通信学会 100 年史」販売の御案内 ◇ ◇

電子情報通信学会は、2017 年 5 月 1 日に創立 100 周年を迎えました。記念事業の一環として、100 年史刊行委員会において、この 100 年間に目覚ましい発展を遂げた電子・情報・通信技術の歩みを顧みるとともに、明るい未来を願って将来展望をまとめた 100 年史を編纂致しました。

このたび、創立 100 周年記念式典に参加された方々、記念事業への協賛募金に御協力頂いた方々に進呈した 100 年史を、広く希望者にお分けすることとなりましたので、御案内致します。

本 100 年史は、特に、技術発展の担い手として活躍しておられる技術者はもとより、これから活躍されることになる若い関連技術者にとっても益が多く、今後の発展に向けた様々な示唆を得ることができると考えます。

この機会に是非御購入下さい。

B5 判ハードカバー（箱入り）／462 ページ／2 色刷り

定価 本体 8,000 円＋税（送料別）

お申し込みは下記 URL からお入り下さい

URL <http://www.ieice.org/jpn/books/100th.html>

※お申し込みに関するお問合せは事務局会員サービス部会員課までお願い致します。

TEL [03] 3433-6691（ガイド：1） E-mail: [kaiin2@ieice.org](mailto:kaiin2@ieice.org)

.....

100 年史の構成概要 ([http://www.ieice.org/jpn/100th/100\\_year\\_history.html](http://www.ieice.org/jpn/100th/100_year_history.html))

**第 1 部：電子情報通信学会 100 年の歩み**

本会の創立以来の組織構成と主な活動の変遷、及び 100 周年記念事業について紹介します。

**第 2 部：電子情報通信技術 100 年の発展**

本会が扱っている電子・情報・通信の技術領域を、基礎・境界／NOLTA、通信、エレクトロニクス、情報・システムの各ソサイエティが扱う分野に分けて、100 年間の技術の発展を概説します。なお、ヒューマンコミュニケーショングループが対象とする技術は、情報・システムソサイエティが扱う分野に含めています。

**第 3 部：電子情報通信技術の将来の発展につながるトピックス**

明るい未来につなげることを狙いとして、現在話題となっており、これからの発展が特に強く期待される技術を、過去の歴史だけでなく将来の展望を含むトピックスとして解説します。トピックスのうち、本会において過去・将来ともに特に重要な位置を占めるものと判断され、背景を含む通史的なストーリーある読み物として解説すべき技術を大トピックスとして位置付けて解説します。

